

令和7年度中学生の「税についての作文」「税の標語」について

1 趣 旨

「税についての作文」は、全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が共催するもので、作文を通じて税金の役割や大切さなどを学んでいただき、その意識の浸透を意図するものです。

「税の標語」は、全国間税会総連合会が主催していたものを立川間税会が募集を拡大し、昭島市内の中学生も参加し、消費税を含む税への意識の高揚を目的としています。

2 主 催

- (1) 税についての作文 全国納税貯蓄組合連合会、国税庁
(2) 税の標語 全国間税会総連合会、立川間税会

3 各賞の受賞者

(1) 税についての作文

- ・昭島市長賞
『私と父とバイクと』 清泉中学校3年 新村 文菜
- ・昭島市教育長賞
『ゴミの分別は税金の有効活用』 拝島中学校3年 古川 直
- ・東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞
『僕が大人になるまでの税金支援』 昭和中学校3年 濱本 健
- ・立川都税事務所長賞
『支えてくれていたのは』 清泉中学校3年 垣本 栄
- ・多摩納税貯蓄組合連合会優秀賞
『税金の存在価値について考える』 昭和中学校3年 高野 英輝

(2) 税の標語

- ・昭島市長賞、全国間税会総連合会入選
「もっと知ろう 税の事 安心して暮らせる未来をめざして」 拝島中学校1年 杉原 優依
- ・昭島市教育長賞、東京国税局間税会連合会入選
「税金は 人と人との つなぐ道 あなたの一歩が 未来をつくる」 瑞雲中学校1年 福田 凪音
- ・立川間税会長賞
「子供でも ちゃんと納める 消費税 れっきとした 社会の一員」 昭和中学校1年 小川 雪穂

4 応募状況

	税についての作文	税の標語
昭島市立中学校合計	568 編	2, 221 作品

5 パネル展示

「税についての作文」及び「税の標語」受賞作品の展示を行います。

(1) 展示期間及び時間

令和7年12月17日（水）から令和8年1月9日（金）まで

午前8時30分から午後5時15分まで（初日は午前10時から、最終日は午後4時まで）

(2) 場 所

昭島市役所 市民ロビー